

サントラ
映画音楽喫茶室



【第11回：2023年12月3日メニュー 2023年総集編！】

★第1回 2月 1968年の映画

- 『ウエスタン』 Once Upon a Time in the West (エンニオ・モリコーネ)
『白い恋人たち』 13 Jours en France (フランシス・レイ)
『若草の萌えるころ』 Tante Zita (フランソワ・ド・ルーベ) 歌 ジョアンナ・シムカス
『猿の惑星』 Planet of the Apes (ジェリー・ゴールドスミス)
『殺しが静かにやって来る』 Il Grande Silenzio (エンニオ・モリコーネ)
『アリバイ』 L'Alibi (エンニオ・モリコーネ)
『ぐうたらバンザイ!』 Alexandre le Bienheureux (ウラディミール・コスマ) 歌 I・オベール
『さらば恋の日』 Un Bellissimo Novembre (エンニオ・モリコーネ) 歌 ファウスト・チリアーノ
△ 『マルキ・ド・サドのジュスティーヌ』 Justine (ブルーノ・ニコライ)
△ 『戦争プロフェッショナル』 Dark of the Sun (ジャック・ルーシェ)
△ 『七人の特命隊』 Ammazzari Tutti e Torno Solo (フランチェスコ・デ・マージ)

★第2回 3月 1968年の映画その2

- 『ある夕食のテーブル』 Metti, Una Sera a Cena (エンニオ・モリコーネ)
『華麗なる賭け』 The Thomas Crown Affaire (ミシェル・ルグラン)
『さらば友よ』 Addieu l'Ami (フランソワ・ド・ルーベ)
『黒衣の花嫁』 La Mariee Etait en Noir (バーナード・ハーマン)
『卒業』 The Graduate (歌 ポール・サイモン&アート・ガーファンクル)
『明日よさらば』 Machine Gun McCain (エンニオ・モリコーネ) 歌 ジャッキー・リントン
『汚れた七人』 The Split (クインシー・ジョーンズ) 歌 ビリー・プレストン
『天国か地獄か』 Svezia, Inferno e Paradiso (ピエロ・ウミリアーニ)
『女性上位時代』 La Matriarca (アルマンド・トロヴァヨール)
△ 『刑事』 The Detective (ジェリー・ゴールドスミス)
△ 『サン・セバスチアンの攻防』 Guns for San Sebastian (エンニオ・モリコーネ)

★第3回 4月 1971年の映画

- 『華麗なる大泥棒』 Le Casse (エンニオ・モリコーネ) 歌 アストラッド・ジルベルト
『恋のエチュード』 Les Deux Anglaises et le Continent (ジョルジュ・ドルリュウ)
『007 ダイヤモンドは永遠に』 Diamonds are Forever (ジョン・バリー) 歌 S・バツシー
『栄光のル・マン』 Le Mans (ミシェル・ルグラン) 歌 ペギー・テイラー・ウッダード
『マッドレーナ』 Maddalena (エンニオ・モリコーネ)
『帰らざる夜明け』 La Veuve Couderc (フィリップ・サルド)
『死刑台のメロディ』 Sacco e Vanzetti (エンニオ・モリコーネ) 歌 ジョーン・バエズ
『新・猿の惑星』 Escape from the Planet of the Apes (ジェリー・ゴールドスミス)
『タランチュラ』 La Tarantola dal Ventre Nero (エンニオ・モリコーネ)
△ 『盗聴作戦』 The Anderson Tapes (クインシー・ジョーンズ)
△ 『盲目ガンマン』 Blindman (ステルヴィオ・チプリアーニ)

★第4回 5月 1971年の映画その2

『フレンチ・コネクション』 The French Connection (ドン・エリス)

『ダーティハリー』 Dirty Harry (ラロ・シフリン)

『ラスト・ラン 殺しの一匹狼』 The Last Run (ジェリー・ゴールドスミス) 歌 S・ローレンス

『別れ』 Incontro (エンニオ・モリコーネ)

『夕陽のギャングたち』 Giu' la Testa (エンニオ・モリコーネ)

『11人のカウボーイ』 The Cowboys (ジョン・ウィリアムズ)

『四匹の蠅』 4 Mosche di Velluto Grigio (エンニオ・モリコーネ)

『もう一度愛して』 Doucement les Basses (クロード・ボラン)

『幻想殺人』 Una Lucertola con la Pelle di Donna (エンニオ・モリコーネ)

『甘い告白』 Les Aveux les Plus Doux (ジョルジュ・ドルリュウ)

△ 『狙撃者』 Get Carter (ロイ・バッド)

△ 『皆殺しのガンファイター』 Un Uomo Chiamato Apocalisse (ブルーノ・ニコライ)

★第5回 6月 ミュージカル映画特集

『ウエスト・サイド物語』 The West Side Story (1961 レナード・バーンスタイン)

『シェルブールの雨傘』 Les Parapluies de Cherbourg (1963 ミシェル・ルグラン)

『マイ・フェア・レディ』 My Fair Lady (1964 フレデリック・ロウ)

『メリー・ポピンズ』 Mary Poppins (1964 ロバート・B&リチャード・M・シャーマン)

『サウンド・オブ・ミュージック』 The Sound of Music (1965 リチャード・ロジャーズ)

『ロシュフォールの恋人たち』 Les Demoiselles de Rochefort (1967 ミシェル・ルグラン)

『失われた地平線』 Lost Horizon (1973 バート・バカラック)

『ロッキー・ホラー・ショー』 The Rocky Horror Picture Show (1975 R・オブライエン)

『リトルショップ・オブ・ホラーズ』 Little Shop of Horrors (1986 アラン・メンケン)

『エビータ』 Evita (1996 アンドリュウ・ロイド・ウェバー)

『シカゴ』 Chicago (2002 ジョン・カンダー)

『オペラ座の怪人』 The Phantom of the Opera (2004 アンドリュウ・ロイド・ウェバー)

『ナイン』 Nine (2009 モーリー・イェストン)

『レ・ミゼラブル』 Les Miserables (2012 クロード=ミシェル・シェーンベルク)

『ラ・ラ・ランド』 La La Land (2016 ジャスティン・ハーウィッツ)

△ 『ホワイト・クリスマス』 White Christmas (1954 アーヴィング・バーリン)

★第6回 7月 1964年の映画

『007 ゴールドフィンガー』 Gold Finger (ジョン・バリー) 歌 シャーリー・バッシー

『ローマ帝国の滅亡』 The Fall of the Roman Empire (ディミトリ・ティオムキン)

『暗闇でドッキリ』 A Shot in the Dark (ヘンリー・マンシーニ)

『マーニー』 Marnie (バーナード・ハーマン)

『荒野の用心棒』 Per un Pugno di Dollari (エンニオ・モリコーネ)

『ゼロの世代』 Malamondo (エンニオ・モリコーネ)

『革命前夜』 Prima dalla Rivoluzione (エンニオ・モリコーネ) 歌 ジーノ・パオリ

『さすらいの狼』 L'Insoumis (ジョルジュ・ドルリュウ)

『輪舞』 La Ronde (ミシェル・マーニュ)

『誘惑されて棄てられて』 Sedotta e Abbandonata (カルロ・ルスティケリ)

『もしお許し願えれば女について話しましょう』 Se Parmettete Parliamo di Donne (A・トロヴァヨーリ)

- △『リオ・コンチョス』Rio Conchos (ジェリー・ゴールドスミス)
△『愛してご免なさい』3 Notti d'Amore (ピエロ・ピッチオーニ)
△『スパルタクスの復讐』La Vendetta di Spartacus (フランチェスコ・デ・マージ)

★第7回 8月 1972年の映画

- 『ゴッドファーザー』The Godfather (ニーノ・ロータ)
『ラ・スクムーン』La Scoumoune (フランソワ・ド・ルーベ)
『リスボン特急』Un Flic (ミシェル・コロンビエ) 歌イザベル・オーブレ
『冒険また冒険』L'Aventure C'est l'Aventure (フランシス・レイ) 歌ジョニー・アリディ
『バンクジャック』Dollars (クインシー・ジョーンズ) 歌リトル・リチャード
『ゲッタウェイ』The Getaway (クインシー・ジョーンズ)
『ポセイドン・アドベンチャー』The Poseidon Adventure (ジョン・ウィリアムズ)
『ザ・ビッグマン』Un Uomo da Rispettare (エンニオ・モリコーネ)
『ソランジェ 残酷なメルヘン』Cosa Avete Fatto a Solange? (エンニオ・モリコーネ)
『青ひげ』Bluebeard (エンニオ・モリコーネ)
『フォロー・ミー』Follow Me (ジョン・バリー)
『タナギ』Cesar et Rosalie (フィリップ・サルド)
『ノッポで金髪で黒い靴をはいている男』Le Gland Blond avec une Chaussure Noir (V・コスマ)
『太陽がいっぱい』Plein Soleil (1960 ニーノ・ロータ)
△『爆走!』Fear is the Key (ロイ・バッド)

★第8回 9月 1980年代の映画とリクエスト

- 『ラ・ブーム』La Boum (1980 ウラディミール・コスマ) 歌リチャード・サンダースン
『炎のランナー』Chariots of Fire (1981 ヴァンゲリス)
『E.T.』E.T. The Extra-Terrestrial (1982 ジョン・ウィリアムズ)
『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ』Once Upon a Time in America (1984E・モリコーネ)
『君がいた夏』Stealing Home (1988 デヴィッド・フォスター) 歌マリリン・マーティン
『ニュー・シネマ・パラダイス』Nuovo Cinema Paradiso (1988 エンニオ・モリコーネ)
『禁じられた遊び』Jeux Interdits (1952 ナルシソ・イエペス)
『慕情』Love is a Many Splendored Thing (1955A・ニューマン/S・フェイン)
『鉄道員』Il Ferroviere (1956 カルロ・ルスティケリ)
『ひまわり』I Girasoli (1970 ヘンリー・マンシーニ)

★第9回 10月 1965年の映画

- 『ドクトル・ジバゴ』Doctor Zhivago (モーリス・ジャール)
『007 サンダーボール作戦』Thunderball (ジョン・バリー) 歌トム・ジョーンズ
『ナック』The Knack (ジョン・バリー) 歌ジョニー・リトル
『何かいいことないか仔猫ちゃん』What's New, Pussycat? (B・バカラック) 歌T・ジョーンズ
『グレートレース』The Great Race (ヘンリー・マンシーニ)
『危険な道』In Harm's Way (ジェリー・ゴールドスミス)
『夕陽のガンマン』Per Qualche Dollaro in Piu' (エンニオ・モリコーネ)
『夕陽の用心棒』Una Pistola per Ringo (エンニオ・モリコーネ)
『続・荒野の1ドル銀貨』Il Ritorno di Ringo (エンニオ・モリコーネ)
『黄金の七人』Sette Uomini d'Oro (アルマンド・トロヴァオーリ)
『魂のジュリエッタ』Guilietta dagli Spiriti (ニーノ・ロータ)

『第三の男』 The Third Man (1949 アントン・カラス)

『エデンの東』 East of Eden (1955 レナード・ローゼンマン)

△ 『偉大な生涯の物語』 The Greatest Story Ever Told (アルフレッド・ニューマン)

△ 『エルダー兄弟』 The Sons of Katie Elder (エルマー・バーンスタイン)

★第 10 回 11 月 1980 年代の映画その 2

『フラッシュ・ゴードン』 Flash Gordon (1980 クイーン) 歌フレディ・マーキュリー

『殺しのドレス』 Dress to Kill (1980 ピノ・ドナジオ)

『白いドレスの女』 Body Heat (1981 ジョン・バリー)

『さよなら銀河鉄道 999 アンドロメダ終着駅』 (1981 東海林修) 歌メアリー・マクレガー

『ブレードランナー』 Blade Runner (1982 ヴァンゲリス)

『ターミネーター』 The Terminator (1984 ブラッド・フィーデル)

『刑事ジョン・ブック 目撃者』 Witness (1985 モーリス・ジャール)

『ミッション』 The Mission (1986 エンニオ・モリコーネ)

△ 『アメリカン・ジゴロ』 American Gigolo (1980 ジョルジオ・モロダー) 歌デボラ・ハリー

△ 『マッドマックス2』 Mad Max 2 (1981 ブライアン・メイ)

△ 『ランボー 2 怒りの脱出』 Rambo : First Blood Part II (1985 ジェリー・ゴールドスミス)

△ 『明日に向かって撃て!』 Butch Cassidy and the Sundance Kid (1969 バート・バカラック)

△ 『ミッション：インポッシブル』 Mission : Impossible (1996 ラロ・シフリン)

【次回 第 12 回】 2 月 5 日 (日) 午後 1 時 00 分～2 時 00 分 (1 月はお休みです!)